

葛飾区 新宿中学校、中川中学校及び四ツ木中学校で部活動地域移行モデル事業を実施します

少子化の進行により将来的に部活動の維持が困難となると懸念される中、生徒のスポーツ・文化芸術の機会を確保するとともに、教員の負担軽減につながる取組の検討を進めるため、令和6年10月からは新宿中学校で、令和7年6月からは中川中学校と四ツ木中学校の合同で、部活動地域移行のモデル事業を実施します。

国（スポーツ庁・文化庁）（令和4年12月ガイドライン）

休日（土日・祝日）の学校部活動の地域連携や地域移行について、地域の実情等に応じて可能な限り早期の実現を目指す。

東京都（令和5年3月ガイドライン）

令和7年度末までに、都内全ての公立中学校等で、地域や学校の実態に応じ、地域連携・地域移行に向けた取組が行われていることを目指す。

部活動の地域連携・地域移行とは

学校の管理下で行う部活動に、地域の指導者を配置

地域の指導者

指導

学校部活動



学校管理下の部活動を、地域の多様な団体が学校と連携しながら実施する地域クラブ活動に移行させていくことが、「地域移行」と呼ばれる考え方です。



連携

地域の多様な団体

地域のスポーツ団体等

地域の文化芸術団体等

・指導者派遣
・活動全体の
マネジメント

地域クラブ活動



葛飾区の実取組

これまでも地域の指導者の配置充実を図ってきました。

地域の指導者	4年度末	5年度末	6年12月末
部活動顧問指導員 (顧問業務を担う)	29人	49人	65人
部活動地域指導者 (技術指導補助を担う)	165人	173人	225人

令和6～7年度部活動地域移行モデル事業

令和7年度末に地域連携・地域移行の推進のための基本的な方針を定めるに当たり、モデル事業の実施により検討を進めていきます。

実施校	新宿中学校	中川中学校及び 四ツ木中学校（合同）
種目	サッカー、バスケットボール、バレーボール、ソフトテニス、卓球、野球、陸上競技	バスケットボール、バドミントン
期間	令和6年10月～令和8年3月	令和7年6月～令和8年3月
曜日	土日・祝日（年末年始を除く）	